

「第 18 回 事故の教訓と保安管理技術セミナー」

開催のご案内

高圧ガス製造事業者の自主保安活動の推進に向けて、標記セミナーを本年度も東京地区及び大阪地区にて下記のとおり開催いたします。

多くの方々のご参加をお待ちしております。

記

「事故の教訓と保安管理技術セミナー」について

本セミナーは高圧ガス製造事業者全般を対象に、高圧ガス製造事業者の保安管理活動、自主保安活動に対する情報提供等を目的に、2日間に亘り開催いたします。

1日目には保安管理技術編として、経済産業省産業保安グループ高圧ガス保安室より最近の高圧ガス保安行政、有識者及び高圧ガス製造事業所より保安管理活動に関するご講演をいただき、高圧ガス保安協会より認定調査に関する気づき事項等の説明を実施いたします。

2日目には事故の教訓と保安対策編として、事故防止に係る有識者からのご講演、過去に発生したコンビナート事故（三重大事故）に関し、当該事業所の関係者から事故後の取り組み状況などについてご講演、高圧ガス保安協会から事故調査解析委員会の成果紹介をいたします。

本セミナーは高圧ガス製造事業所の自主保安活動の参考となる情報を得る貴重な機会となりますので、多くの方々のご参加をお待ちしております。

1. 開催日時・会場等（会場地図については、5. をご参照下さい。）

会場	開催日時	定員
東京会場は定員に達しましたので締め切りました。多数のお申し込みを頂き誠にありがとうございました。		
大阪会場 (大阪国際会議場)	保安管理技術編 平成 30 年 9 月 4 日 (火) 13:00~18:15	250 名
	事故の教訓と保安対策編 平成 30 年 9 月 5 日 (水) 10:00~16:35	

2. 開催案内及びプログラム

1 日目

I) 保安管理技術編

i) 開催案内

本年度は特別講演として、九州大学 名誉教授 松山久義様より「コンビナート認定の現地調査で感じたことーコンプライアンス、保安管理目標、リスクアセスメントー」をご講演いただきます。

また、経済産業省産業保安グループ高圧ガス保安室より「最近の保安行政について（仮題）」と題し、行政情報の提供をいただきます。

さらにスーパー認定事業所の認定第1号となりましたJXTGエネルギー（株）川崎製油所環境安全部門担当副所長 野澤 哲也様より、ご講演をいただきます。

その他、高圧ガス保安協会から認定調査に関する事項について説明いたします。

ii) プログラム

13:00～13:05	挨拶	高圧ガス保安協会
13:05～13:35	「最近の保安行政について（仮題）」 経済産業省 産業保安グループ 高圧ガス保安室 担当官 様	
13:35～14:20	「認定調査に係る気づき事項及びグッドプラクティス等について」 高圧ガス保安協会 高圧ガス部	
14:20～14:30	休 憩	
14:30～15:30	「スーパー認定取得の取組みについて」 JXTGエネルギー（株）川崎製油所 環境安全部門担当副所長 野澤 哲也 様	
15:30～17:00	特別講演 「コンビナート認定の現地調査で感じたこと ーコンプライアンス、保安管理目標、リスクアセスメントー」 九州大学 名誉教授 松山 久義 様	
17:15～18:15	情報交換会	

注) 都合により演題、講演順序等を変更する場合があります。
変更した場合は、ホームページ等でお知らせいたします。

2日目

II) 事故の教訓と対策編

i) 開催案内

本年度は特別講演として、総合安全工学研究所 事業部長 中村 順 様より「最近の重大事故の調査などの読み方と安全対策」をご講演いただきます。

また、東ソー(株) 南陽事業所 環境保安・品質保証部長 野村 正樹 様より「塩化ビニルモノマー製造施設の爆発火災事故後の中期的な対応(仮題)」を、三井化学(株) 安全・環境技術部 大谷 悟 様より「レゾルシン製造施設の爆発火災事故後の中期的な対応(仮題)」を、(株)日本触媒 執行役員 レスポンスブル・ケア室長 齊藤 群 様より「アクリル酸製造施設の爆発火災事故後の中期的な対応(仮題)」をご講演いただき、高圧ガス保安協会から事故調査解析委員会の活動について説明いたします。

ii) プログラム

10:00~10:10	挨拶	高圧ガス保安協会
10:10~10:40	「事故調査解析委員会の活動」	高圧ガス保安協会 高圧ガス部
10:40~11:40	「塩化ビニルモノマー製造施設の爆発火災事故後の中期的な対応(仮題)」 東ソー(株) 南陽事業所 環境保安・品質保証部長 野村 正樹 様	
11:40~12:40	昼 食	
12:40~13:40	「アクリル酸製造施設の爆発火災事故後の中期的な対応(仮題)」 (株)日本触媒 執行役員 レスポンスブル・ケア室長 齊藤 群 様	
13:40~13:50	休 憩	
13:50~14:50	「レゾルシン製造施設の爆発火災事故後の中期的な対応(仮題)」 三井化学(株) 安全・環境技術部 大谷 悟 様	
14:50~15:00	休 憩	
15:00~16:30	特別講演 「最近の重大事故の調査などの読み方と安全対策」 総合安全工学研究所 事業部長 中村 順 様	
16:30~16:35	閉会挨拶	高圧ガス保安協会

注) 都合により演題、講演順序等を変更する場合があります。
変更した場合は、ホームページ等でお知らせいたします。

3. お申し込み方法

【別添】「お申し込み方法」をご参照下さい。

◇ 参加者名簿について（保安全管理技術編のみ）

保安全管理技術編では、参加者の利便性を図るために参加者名簿（ご氏名・ご所属掲載）を作成します。この参加者名簿は、個人情報保護法に基づく個人データとなりますので、名簿への掲載の可否については、参加者のご意志によるものとします。

お手数ですが、参加申込書・参加票の該当欄に名簿への掲載の可否についてご記入下さい。

4. 参加費

区 分	料 金（注1）（税込み）	
	KHK 会員（注2） 支部会員	一般 （非会員）
① 2日間参加（セット割引料金適用）	32,800 円	41,000 円
② 1日目（保安全管理技術編）のみ参加	23,600 円	29,500 円
③ 2日目（事故の教訓と保安対策編）のみ参加	15,400 円	21,400 円

注1) 保安全管理技術編参加費は、情報交換会参加費を含みます。

事故の教訓と保安対策編参加費は、昼食代を含みます。

注2) 会員の参加料が適用されるのは、次のいずれかに該当する方です。

- 1) KHK 本部にご入会いただいている事業者会員、団体会員及び賛助者に所属する従業員、個人会員
- 2) KHK 支部が設けた支部協賛者の従業員

5. 会場の案内図

【東京会場】

大田区産業プラザ 4F
東京都大田区南蒲田 1-20-20
(Tel. 03-3733-6600)

- ◇京浜急行「京急蒲田」駅より徒歩約3分
1. 京急蒲田駅東口（国道側）に出ます。
 2. 正面の道路（国道15号線、通称：第一京浜）を、右側（川崎方面）に向かって歩きます。
 3. 歩道橋で道路を進行方向左側に渡って下さい。



【大阪会場】

大阪国際会議場（グランキューブ大阪）10F
大阪府大阪市北区中之島 5-3-51
(Tel. 06-4803-5555)

- ◇〈電車〉京阪電車「中之島」駅すぐ、JR「福島」駅より徒歩約10分
- ◇〈バス〉無料シャトルバスが「リーガロイヤルホテル（大阪国際会議場となり）」とJR「大阪駅」桜橋口の間で運行しております。（定員28名）
- ◇〈タクシー〉JR大阪駅又はJR新大阪駅よりタクシーが便利です。
JR大阪駅から約10分、JR新大阪駅から約18分

